

千葉県糖尿病対策推進会議での検討事項

【決定事項】

- 地区医師会区分別 キックオフ講習会（リスト提示）
- 各地区周知講演用スライド
 - ・キックオフ講習会で使用
- 千葉県医師会雑誌への腎プロの概要を掲載
 - ・第一報：健康づくり支援課より
 - ・しばらく毎号に掲載予定

【ほぼ決定事項】

- DKD 重症化予防のために勧められる 10 + 5（資料あり）
 - ・望ましい糖尿病診療のための 10 カ条と DKD 重症化予防のための 5 カ条
 - ・実現するには医師だけでは難しいが CDE-Chiba との関わりがあれば多くは実現可能となる。
- 糖尿病性腎症ミニマム（各地で決めた基準に従う）
 - ①適切な糖尿病管理を行う
 - ②eGFR と尿中アルブミンの定期的評価を行う
 - ③ハイリスク糖尿病患者には保健指導プログラム参加を推奨する
 - ④必要な時に腎専門医に紹介または相談する

【検討した依頼事項】

- eGFR、ACR（尿中アルブミン/クレアチニン比）、PCR（尿中蛋白定量/クレアチニン比）のワンステップオーダー化
 - ・略語の統一
 - ・県下の外注検査センターへの周知：当会で決定されれば⇒①千葉県臨床検査技師会への働き掛け、②千葉県医師会から各地域医師会への連絡し、各医師会から外注業者に通達
- 上記に関する保険の査定緩和の依頼（希望）
- CDE-Chiba に対する県も関わりの明確化（認定等）
- 腎機能が低下した患者の「薬手帳」にシールを張る
 - ・参考例（ふじえだ CKD ネット;藤枝市立総合病院）：eGFR の値に応じて 2 種類に色分けされた『Check! CKD シール』（70 歳未満の成人で eGFR が 50mL/分/1.73 m²未満の方と 70 歳以上で eGFR が 40mL/分/1.73 m²未満の方は緑色のシール、eGFR が 30mL/分/1.73m² 未満の方は紫色のシール）をお薬手帳カバーに貼る
 - ・千葉県下で統一したシールを作る（eGFR < 30 mL/分/1.73 m²のみ??）